■教員情報

氏名／name		栗本一美／ kurimoto kazumi
職　　位		教授
所　　属		健康科学部看護学科、大学院健康科学研究科
学　　位		修士(看護学)
免許・資格		看護師免許 訪問看護師、エンドオブライフケア援助士
実務経歴		病院の看護師としての実務経験を持つ
専　　門		在宅看護、継続看護、看護教育
授業	大学	在宅看護論、在宅看護援助論、在宅看護実習、訪問看護展開論Ⅰ、訪問看護展開論II、訪問看護展開論実習、継続看護論、卒業研究Ⅰ(基礎編)・Ⅱ(実践編)、基礎ゼミナール、基礎看護学実習Ⅱ
	大学院	〔博士前期〕在宅看護支援特論、地域医療支援特論、地域生活支援看護学課題演習、特別研究Ⅰ、特別研究Ⅱ 〔博士後期〕地域包括ケア看護学特講、継続療養支援開発看護学特講
研究テーマ・研究業績		【研究テーマ】 1.在宅療養者及び家族、訪問看護師を対象とした在宅看護実践に関する研究 2.看護学生を対象とした看護教育に関する研究 【研究業績】 主要著書 ・栗本一美：脊髄損傷療養者の在宅看護過程．正野逸子，本田彰子(編)，関連図で理解する在宅看護過程 第2版．メヂカルフレンド社(全316)，260-281，2018. ・栗本一美：日常生活の援助1食事,2排泄．正野逸子，本田彰子(編)，在宅看護技術 第4版，メヂカルフレンド社(全409)，94-117，2021. ・谷垣静子・栗本一美・柴田由美子・他５名(岡山県新卒訪問看護師育成検討委員会)：岡山県新卒訪問看護師育成プログラム～地域で育む～,公益社団法人岡山看護協会(全33頁),2016.3. 主要論文 ・栗本一美, 丸山純子, 大島由美: 本学における在宅看護の変遷と地域看護学の再構築-看護基礎教育課程の第5次カリキュラム改正を受けて-, 新見公立大学紀要，43,113-119, 2022. ・栗本一美, 三上ゆみ, 安田陽子: 新型コロナウイルス感染症における健康観と感染予防に対する行動変容―中山間地域に居住する世代間の比較―, インターナショナルNursing Care Research20(3),95-104,2021.11. ・栗本一美,丸山純子：在宅看護実習の中で継続看護について学修した学生の継続看護とは, 新見公立大学紀要，39,131-136,2018. ・栗本一美,谷垣静子,柴田由美子,他5名(岡山県新卒訪問看護師育成検討委員会):新卒者が訪問看護ステーションに就職できる～訪問看護ステーションの育成力アップ研修から～, 岡山県保健福祉学会誌,24,67-70,2017.12. ・栗本一美・丸山純子：中山間過疎地域に居住する高齢者の防災意識と準備状況の実態,第47回(平成28年度)日本看護学会論文集－在宅看護-,7-10,2017,3 ・栗本一美,丸山純子:地域包括ケアに関する講義を受講した学生の学び-A診療所の地域包括ケアの取り組みについて-,インターナショナル　Nursing CareResearch,15(3), 175-182,2016 ・栗本一美,丸山純子: 在宅看護実習における看護学生の家族介護者への関わり,インターナショナル　Nursing CareResearch,14(2), 97-105,2015.
研究キーワード		在宅看護、訪問看護、継続看護、看護教育
地域活動		・2015年～岡山県看護協会新卒訪問看護師育成検討会委員 ・2019年～岡山県保健福祉部医療推進課, 岡山県訪問看護ステーション連絡協議会：特定分野における保健師助産師看護師実習指導者講習会, 講師 ・2021年度～ 岡山県看護協会 看護研修センター：保健師助産師看護師実習指導者講習会講師［担当：在宅看護］ ・日本ルーラル看護学会、日本エンドオブライフケア学会等の査読委員
URL		kurimoto@niimi-u.ac.jp